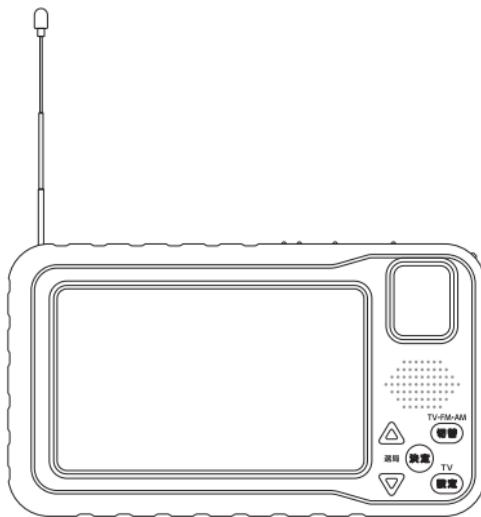


品番 PR-401



※ 本書に記載されているイラストはイメージです。

## 取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。

## 目 次

安全上のご注意 .....	1~2
ご使用上のお願い .....	3
内蔵充電池について .....	3
各部の名称 .....	4
電源の準備 .....	5~7
イヤホンとの接続 .....	8
アンテナの準備 .....	8
受信する前に .....	9
主なボタン操作 .....	10
テレビ / ラジオの使い方 .....	11~13
携帯電話への充電 .....	14
サイレン / ライトの使い方 .....	15
スタンドの使い方 .....	15
内蔵充電池の廃棄 .....	16
動作時間の目安 .....	17
お手入れ .....	18
故障かな?と思ったら .....	19~20
アフターサービスについて .....	21
仕様 .....	22
保証書 .....	裏表紙

## 安全上のご注意①

- 必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する内容ですので、必ずお守りください。

<b>⚠ 警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
<b>⚠ 注意</b>	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
<b>🚫 禁止</b> してはいけない内容	<b>❗ 指示</b> 実行しなければならない内容

### ⚠ 警 告

<b>🚫 禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●絶対に分解・修理・改造をしない。 発火・感電・けがの原因になります。</li><li>●本体を水につけたり、水をかけたりしない。</li><li>●浴室や高温多湿の場所では使用・充電・保管しない。 火災・破裂・感電・ショートなどのおそれがあります。</li><li>●乳幼児や自分で操作できない方の手の届くところに置かない。</li><li>●歩行中や運転中に使用しない。 事故の原因になります。</li><li>●人に向けてライトを発光しない。</li><li>●ライトを直視しない。 ライトの光で目を傷めたり、事故の原因になります。</li><li>●充電用ハンドルやアンテナを持って本体を振り回さない。 ケガや故障の原因になります。</li><li>●イヤホンを使用しているときは音量を上げすぎない。</li><li>●サイレンを鳴らしているときはスピーカーを耳に近付けない。 聴力に悪影響を与えるおそれがあります。</li><li>●屋外で使用しているときに雷が鳴り出したら、本体に触れない。 誘導落雷により感電するおそれがあります。</li></ul>
-------------	--

## 安全上のご注意②

### ⚠ 警 告



指示

- 内部に水や異物が入った場合は、すぐに電源を切る。
- 异常・故障がある場合は直ちに使用を中止し、点検・修理を依頼する。  
発火・感電・けがの原因になります。
- イヤホン接続前は、音量を最小まで下げる。  
音量を上げた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になります。

### 注 意



禁止

- 落としたり、ぶつけたりなど強い衝撃を与えない。
- 振動の多い場所や、不安定な場所で使用しない。
- 高温・低温・高湿度の場所で保管しない。  
故障の原因になります。
- 電源アダプター・USB ケーブルは、傷をつけない、加工しない、加熱しない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものを乗せない。  
発熱・発火・感電の原因になります。
- 電源アダプターを布団やカーペットなどの上に置いたり、布団や布でおおったり包んだりするような状態で使用しない。
- 机や棚のすき間などに電源アダプターをはさみ込んだり、他のものと接触させない。  
電源アダプターの放熱が不十分となり、発熱・発火・火災の原因になります。



指示

- 長期間使用せず保管される場合は、必ず 6 ヶ月に 1 回をめやすとして内蔵充電池に半分以上充電する。  
充電せずに 6 ヶ月以上保管を続けると電池残量が徐々に低下し、充電池の性能が低下します。充電池を長持ちさせるために、6 ヶ月に 1 回程度充電してください。
- 携帯電話への充電をする場合は、登録したメモリーなどのバックアップを必ず取る。  
万一日の変遷や破損などが発生しても、当社では一切責任は負いかねます。

## ご使用上のお願い

- 他のテレビやラジオなどから 1m以上離して使用してください。近くで使用すると映像に乱れや音声に雑音などが入る場合があります。
- 高い建物が並ぶ場所や鉄筋コンクリートの建物内部、発信場所から遠いところでは電波を受信しにくくなります。なるべく窓際に置き、アンテナを伸ばして使用してください。
- 航空機内で使用する際は、航空会社の指示に従ってください。

## 内蔵充電池について

本製品はリチウムイオンポリマー充電池が内蔵されております。  
電池の特性をご理解の上、正しくご使用ください。

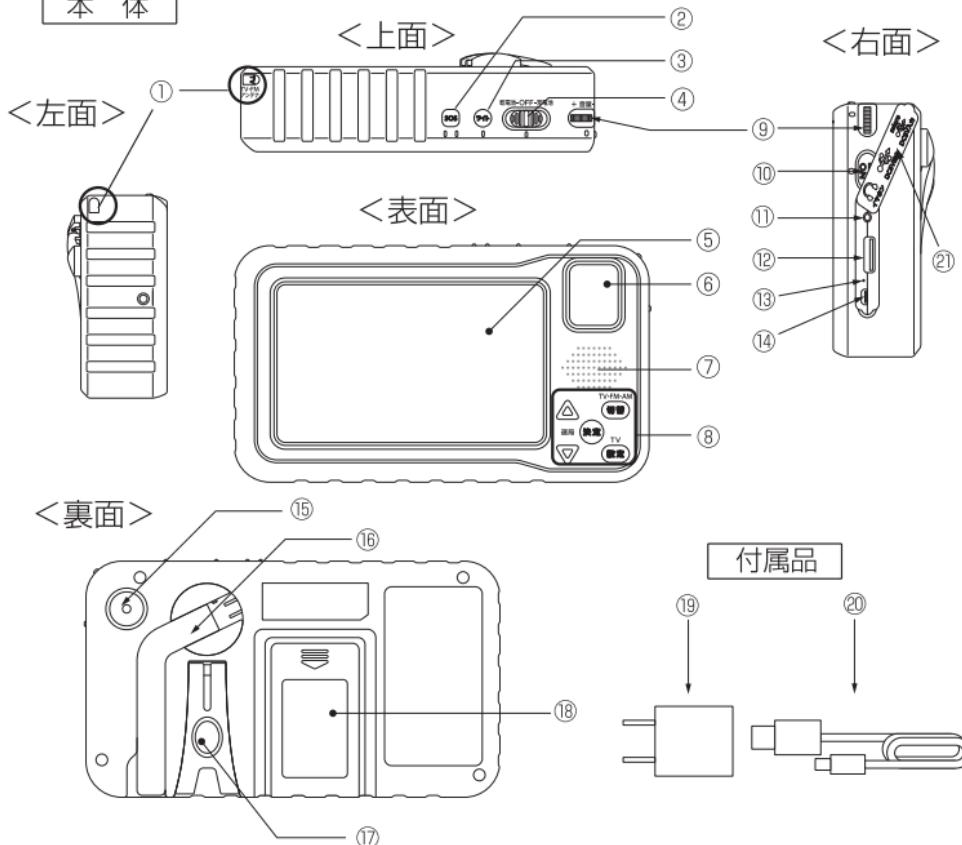
- 充電は 5 ~ 35℃の場所で行ってください。
- 湿気・ほこり・振動の多い場所や、一般の電話機・テレビの近くでは充電しないでください。
- 内蔵充電池の使用時間は、使用環境や充電池の劣化度などによって異なります。
- 内蔵充電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下のようない状態で保管しないでください。
  - ・満充電状態（充電完了後すぐの状態）・電池残量無しの状態
  - ※保管に適した電池残量の目安・・・レベル表示半分程度
- 内蔵充電池が劣化してくると、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったり、電池が膨らんでくる場合があります。
- ※内蔵充電池の電池寿命の目安・・・充放電約 300 回
- 内蔵充電池の交換はできません。

# 各部の名称

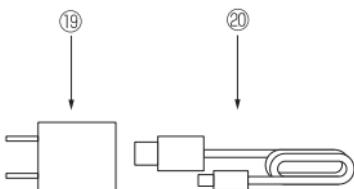
※本書に記載されているイラストはイメージです。

※テレビ画面に貼られている保護シートは、ご使用前にはがしてください。

## 本体



## 付属品

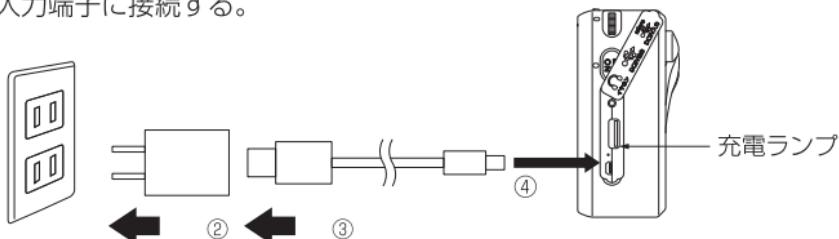


- |                    |                 |           |
|--------------------|-----------------|-----------|
| ①アンテナ              | ⑧テレビ / ラジオ操作ボタン | ⑯ライト      |
| ②SOS ボタン<br>(サイレン) | ⑨音量調節ダイヤル       | ⑯充電用ハンドル  |
| ③ライトボタン            | ⑩出力 ON ボタン      | ⑰スタンド     |
| ④電源切替スイッチ          | ⑪イヤホン出力端子       | ⑱電池カバー    |
| ⑤テレビ画面             | ⑫USB 出力端子       | ⑲電源アダプター  |
| ⑥状態表示窓             | ⑬充電ランプ          | ⑳USB ケーブル |
| ⑦スピーカー             | ⑭マイクロ USB 入力端子  | ㉑カバー      |

# 電源の準備 <USB/ 電源アダプター>

## ■電源アダプターで本体に充電する

- ①電源切替スイッチを OFF にする。
- ②コンセントに電源アダプターを差し込む。
- ③USB ケーブルの USB 端子（大きい方）を電源アダプターに接続する。
- ④USB ケーブルのマイクロ USB 端子（小さい方）を本体のマイクロ USB 入力端子に接続する。

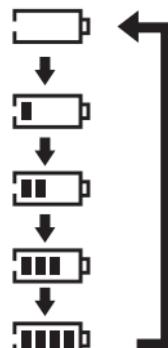


※内蔵充電池への充電が始まると、本体表面の状態表示窓に「5.0」と表示され、バッテリーマークのレベルが右図のように変化し、本体右面の充電ランプが点滅します。

※満充電になるとバッテリーマークのレベルが満タンになり、充電ランプが点灯になります。

※電源アダプターを使用せずに、パソコンなどの USB ポートに接続して充電することも可能です。

※電源アダプターを使用して充電した場合、空の状態から満充電まで約 4 時間かかります。



## △ 注意

- 家庭用100Vのコンセントを使用する。
- ぬれた手で電源アダプターの抜き差しをしない。
- 付属の電源アダプター・USBケーブルを使用する。
- 付属の電源アダプターを他の機器で使用しない。
- 本体に電源アダプターを接続してAMラジオ放送を受信した場合、ご使用環境によってはノイズが出る場合があります。

# 電源の準備 <乾電池>

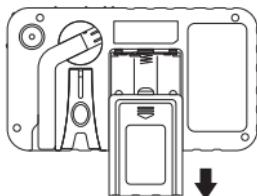
## ■乾電池を使用する

※使用電池：単3形アルカリ乾電池 × 3本

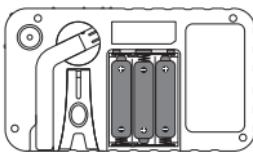
※マンガン電池・ニッケル水素充電池は携帯電話やスマートフォンへの充電には使用できません。

※乾電池は付属しておりません。市販の乾電池をお買い求めください。

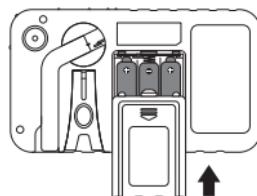
※本体から充電式単3形電池などへの充電はできません。



①本体裏面の電池カバーを矢印の方向にスライドさせて開く。



②電池の極性 (+ -) を正しく入れる。



③電池カバーをスライドさせて閉じる。

## △ 電池について

- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投じない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届く場所に置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(+ -)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用・保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

# 電源の準備 <手回し充電>

## ■充電用ハンドルを回して本体に充電する

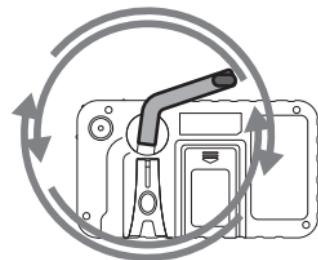
①電源切換スイッチを OFF にする。



②本体裏面にある充電用ハンドルを手前に起こす。



③本体をしっかりと手を持って固定し、充電用ハンドルを回す。

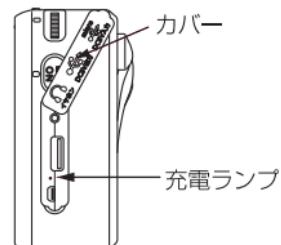


※ 1秒間に2回転の速さで回してください。回す速さが遅いと発電量が足りずにうまく充電できません。また、速すぎると充電できないおそれがあります。

※回転中は、右面（カバー内）の充電ランプが点灯します。

※左右どちらに回しても充電できます。

※空の状態から満充電まで約8時間かかります。

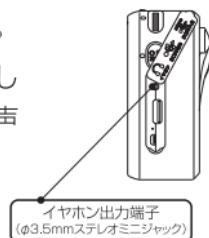


# イヤホンとの接続・アンテナの準備

## ■イヤホンとの接続

イヤホンは付属しておりません。市販のイヤホンなど（Φ3.5 mmステレオミニプラグピン端子のもの）をお買い求めください。

イヤホンなどの端子を、右面のイヤホン出力端子に差し込むとスピーカーからの音が消え、イヤホンからの音声に切り替わります。



### △ 注意

- イヤホンを接続する前に、一度音量を下げる。
- 音量を上げすぎない。

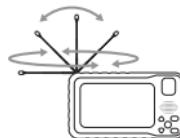
## ■アンテナの準備

テレビおよびFMラジオを受信する場合は、本体上面にあるアンテナを伸ばして電波を受信しやすいよう準備してください。

- ①アンテナの先端を爪の先などで軽く引き出し、止まるまで伸ばす。



- ②受信しやすい方向にアンテナの向きを変える。



### △ 注意

- アンテナは無理な方向に曲げない。
- アンテナを収納する際は、根元の方から少しづつ押し込む。  
※無理な力を加えると、アンテナが変形、破損するおそれがあります。
- AMラジオを受信する際は使用しない。  
※AMラジオのアンテナは本体に内蔵されており、本体の向きや置き場所を変えて調整してください。

## 受信する前に

本製品では、地上デジタル放送（ワンセグ放送のみ）/FMラジオ/AMラジオの各番組の受信が可能です。ただし、以下の条件やご使用環境によっては、受信できない場合がありますので、予めご了承ください。

- 一部地域や受信環境、ご使用状況によっては、テレビ・ラジオを受信できない場合があります。
- 地上デジタル放送の視聴可能エリア以外では、ワンセグ放送を受信できません。

また、視聴可能エリア内でも、地形や建物などの周囲環境、ご使用場所や向き、電波状況によっては受信できない場合があります。  
※視聴可能エリアのめやすについては、「放送サービス高度化推進協会」(A-PAB)のホームページで、郵便番号や住所から確認することができます。  
インターネットで、「A-PAB放送エリアのめやす」と検索してください。
- 車内などで各放送を受信する場合は、電波がさえぎられて受信できない場合があります。また、運転中は事故などの原因となる場合がありますので、運転者は絶対に使用しないでください。
- 電波状況が悪くなると、映像や音声が止まる、映像が消える、音が途切れる、音が出ないなどの症状が出る場合があります。
- ワンセグ放送は携帯端末用サービスのため、フルセグ放送と比較した場合画質や動きの滑らかさは劣ります。
- 他の端末で各番組が受信できる場所でも、本製品では受信できない場合があります。
- 本製品は日本国内でのみご使用できます。
- 乾電池を使用した場合、電池容量が少なくなってくると受信できなくなる場合があります。その際は、新しい電池と交換してください。

# 主なボタン操作

## テレビ / ラジオ操作ボタン



### ①モード共通操作

- モードを切り替え（テレビ / FM / AM >）
- 3秒以上長押し：受信可能のチャンネルを自動検索して登録
- チャンネルの切り換え / カーソルの移動

### ②テレビモード操作

- 3秒以上長押し：画面のオン / オフ
- 各設定項目の変更
- チャンネルリスト表示

### ③ラジオモード操作

- 選局方法の切り替え（周波数 / 登録チャンネル）
- 周波数の移動または、登録チャンネルの選局
- 3秒以上長押し：現チャンネルから一番近い受信可能チャンネルを検索

## テレビ / ラジオ共通基本操作

### ●電源を入れる・電源を切る

本体上面の電源切替スイッチを「充電池」または「乾電池」側にスライドすると電源が入ります。電源切換スイッチを OFF の位置にスライドすると電源が切れます。

※電源アダプター・USB を使用する場合は、「充電池」「乾電池」どちらでも電源が入ります。



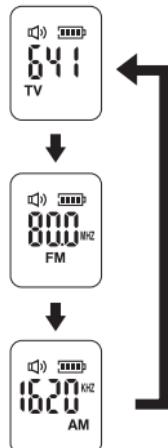
### ●モードの切り替え

電源が入ると状態表示窓に現在のモードが表示されます。モード切替ボタンを押すごとに、モード（テレビ・FM・AM）を切り替えることが出来ます。

### ●受信可能チャンネルのスキャン・登録

モード確定後、テレビ / ラジオ操作ボタンの「設定」ボタンを 3 秒以上長押しします。受信可能な放送チャンネルのスキャンが開始され、受信できたチャンネルを自動で登録します。

※テレビ・FM ラジオを受信する際は必ずアンテナを伸ばして受信しやすい場所で行ってください。



### ●音量の調節

音量調節ダイヤルを回して、音量を調節します。

## テレビモード操作

- テレビが受信可能な状態になると、状態表示窓に登録したチャンネル番号が表示され、テレビ画面に受信した番組が映ります。受信できなかった場合は、アンテナの向きや設置場所を変えて、再度モード切り替えを行ってください。
- テレビモード時に「決定」ボタンを長押しすると、画面のオン / オフを切り替えることができます。電池残量が少ないときなどに画面をオフになると、テレビ受信時間を長くすることができます。
- テレビモード時に「設定」ボタンを押すと、 設定項目を表示します。  
(各項目については P13 をご参照ください)  
設定項目表示後、「△」「▽」「決定」ボタンを押して、設定したい項目を移動・実行します。  
※設定項目表示後、約 10 秒間無操作の場合は設定項目が消えます。  
※設定項目をすぐに消したい場合は、再度「設定」ボタンを押してください。

## ラジオモード操作

- FM/AM モード時に「決定」ボタンを押すと、 チャンネルの選局方法を「周波数選局」または「登録チャンネル選局」に 切り替えることが出来ます。選局の方法を決定後、「△」「▽」ボタンで選局します。

### 「周波数選局」



押すごとに、周波数の数値を細かく移動

※FM : 0.1MHz 単位で移動 / AM : 9KHz 単位で移動



### 「登録チャンネル選局」



押すごとに、登録されたチャンネルを番号で選局



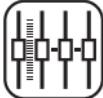
※長押しすると、現チャンネルから一番近い受信可能なチャンネルまたは周波数を選局します。

※受信可能チャンネルのスキャン・登録をしてから選局ができます。

※登録チャンネルを選局しても、受信状態が悪い場合もあります。

## テレビモード設定項目

### <一般設定>



- ・スクリーン：画面表示サイズの変更（フル / ノーマル）
- ・状態表示：現在時刻や電波受信状態の表示（オン / オフ）
- ・初期化：設定が初期化され、チャンネルスキャンが始まります。

### <チャンネル検索>



- ・チャンネルスキャンを行う際の地域を選択します。

※初期値では「全地域」となっています。お住まいの地域を選択し「決定」を押してください。

### <チャンネルリスト>



- ・自動登録された放送局のリストを表示します。

※チャンネルリストから選局して「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルを受信します。



### <番組表>

- ・視聴中の放送局の番組表と、番組の内容を表示します。



### <字幕放送>

- ・字幕放送番組を視聴する際の字幕表示を設定します。  
(オン / オフ)※字幕付番組のみ



### <音声多重切換>

- ・音声多重放送番組を視聴する際の音声を設定します。  
(主音声 / 副音声 / 主+副音声)※副音声付番組のみ

## 携帯電話への充電（スマートフォン含む）

- 本機能は緊急時に携帯電話へ充電をするものです。
  - 手回し充電では携帯電話への充電はできません。
  - 携帯電話の機種によっては充電できない場合があります。
- ⚠ ●携帯電話の充電池容量や、内蔵充電池・乾電池の残量によっては満充電にならない場合があります。
- 携帯電話が完全に放電しきる前に充電してください。
  - 付属のケーブルのプラグが合わない場合、ご使用の機種に適合したUSBケーブルや電源アダプターをお使いください。
  - テレビ・ラジオを使用しながら携帯電話への充電はできません。

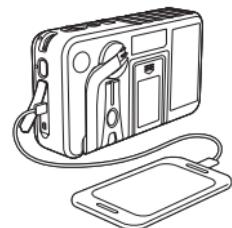
### ■内蔵充電池または乾電池を使用して携帯電話などへ充電する

①電源切替スイッチを「充電池」または「乾電池」にスライドさせる。



②USBケーブルを携帯電話・本体に接続する。

USBケーブルのマイクロUSB端子を携帯電話に接続し、USB端子を本体のUSB出力端子に差し込んでください。



③本体右面の「出力ON」ボタンを押す。

状態表示窓に「5.0」と表示され、携帯電話への充電が開始されます。

再度「出力ON」ボタンを押すと充電を中止します。

### ■充電のめやす（例：3200mAhのスマートフォン）

内蔵充電池が満充電の場合、90分間の充電で約30%の充電が可能です。

※充電のめやすは、周囲の温度、携帯電話の機種及び設定や、アプリ等の使用状態などによって変わります。

## サイレン / ライトの使い方

- サイレン・ライトは、電源がOFF状態でも使用することができます。

※内蔵充電池の電池残量がある場合

### ■ サイレン

- ① 本体上面の「SOS」ボタンを押すとサイレンが鳴り、  
ライトが点滅する。



- ② 再度「SOS」ボタンを押すとサイレン・ライトの点滅  
が止まる。

※ サイレンが鳴っている間はテレビ・ラジオは中断しま  
すが、サイレンを止めると再開します。

### ■ ライト

- ① 本体上面の「ライト」ボタンを押すと、本体裏面の  
ライトが点灯する。



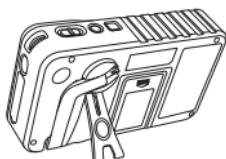
- ② 再度「ライト」ボタンを押すとライトが消灯する。

### △ 注意

- ライトを直視しない。人に向けて発光しない。
- サイレンを鳴らしているときはスピーカーを耳に近付けない。

## スタンドの使い方

- 本体裏面にあるスタンドを開いて、  
立てかけて設置することができます。



# 内蔵充電池の廃棄



製品を廃棄する際は、内蔵充電池を取り出して電池のリサイクルにご協力ください。

**Li-ion**

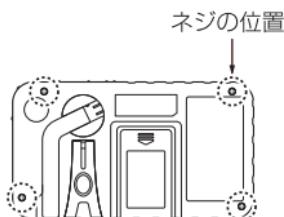
⚠ 危険

製品を廃棄するとき以外は、絶対に分解しないでください。  
分解の際はケガに注意してください。

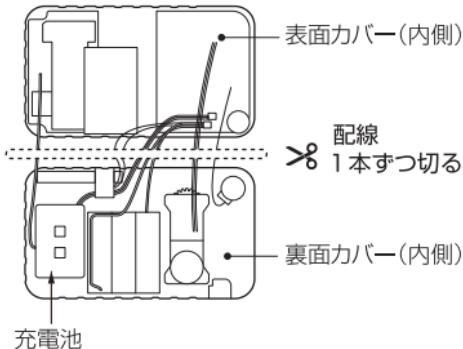
⚠ 注意

充電池は完全に使いきってから分解してください。

- 取り出した充電池はリサイクル協力店に設置してある「リサイクル」BOXへご持参ください。
- 乾電池を使用している場合は、電源切替スイッチをOFFにしてから乾電池を取り出してください。
- 充電池を取り出したあとの製品を廃棄する場合は、お住まいの自治体の指示に従ってください。



①本体裏面のネジ（4本）  
をはずし、裏面カバー  
をはずす



②表面カバーと裏面カバーをつないで  
いる配線を、必ず1本ずつ切り離し、  
充電池を裏面カバーごと廃棄する

## ⚠ 注意

- 配線を2本同時に切ったり、接触させたりしない。
- 切った配線は、1本ずつテープなどで絶縁する。

## 動作時間の目安

動作時間は目安となります。ご使用環境などにより変化する場合があります。

### ■テレビ

内蔵充電池（満充電時）	約 6 時間
アルカリ乾電池（新品時）	約 3.5 ~ 4 時間
手回し充電	約 5 分

### ■ラジオ

内蔵充電池（満充電時）	約 26 時間
アルカリ乾電池（新品時）	約 22 時間
手回し充電	約 30 分

※手回し充電：1秒間に2回転の速さで約10分間充電した場合

※スピーカー音量：中程度の場合

## お手入れ

頻度：月 1 回またはよごれが目立ってきたら  
湿らせて固く絞った布で拭き取る。

- 汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ってください。
- 熱湯・アルコール・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。  
変色・変形・破損のおそれがあります。
- 水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。

## 故障かな？と思ったら①

こんな時は	考えられる原因・確認事項など
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源アダプター、USB ケーブルの接続が正しくされていますか？ ⇒正しく接続してください。</li><li>・本体の充電池・乾電池の残量は残っていますか？ ⇒本体への充電または乾電池の交換をしてください。</li><li>・乾電池は正しくセットされていますか？ ⇒電池を正しくセットしてください。</li></ul>
テレビ / ラジオ が受信できない	<ul style="list-style-type: none"><li>・アンテナを正しく使用していますか？ ⇒P8 モードに合わせて正しく使用してください。</li><li>・電波をさえぎるような環境ではありませんか？</li><li>・受信可能なエリアで使用していますか？ ⇒P9 「受信する前に」をご確認ください。</li></ul>
テレビが映らない / 画面が映らない	<ul style="list-style-type: none"><li>・FM または AM になつていませんか？ ⇒テレビモードに合わせてください。</li><li>・画面がオフの設定になつていませんか？ ⇒「決定」ボタン を長押ししてみてください。</li><li>・受信レベルが足りていますか？ ⇒P13 一般設定の状態表示を ON にして受信レベルを確認してください。</li></ul>
音が出ない / 音 が途切れる	<ul style="list-style-type: none"><li>・音量が最小になつていませんか？ ⇒音量調節ダイヤルを確認してください。 イヤホン使用の場合は、イヤホンの接続状態を確認してください。</li><li>・本体の充電池・乾電池の残量は残っていますか？ ⇒本体への充電または乾電池の交換をしてください。</li></ul>

## 故障かな？と思ったら②

こんな時は	考えられる原因・確認事項など
テレビ視聴中に表示される時刻がずれている	<ul style="list-style-type: none"><li>デジタル放送特有の現象です。デジタルデータを受信してから映像処理を行い画面に時刻を表示しますので、表示されるまで数秒のタイムラグが生じ、時刻がずれることがあります。</li></ul>
サイレンが鳴らない／ライトが点かない	<ul style="list-style-type: none"><li>本体の充電池・乾電池の残量は残っていますか？ ⇒本体への充電または乾電池の交換をしてください。</li></ul>
手回し充電ができない	<ul style="list-style-type: none"><li>充電用ハンドルを回すスピードが遅くないですか？ ⇒回す速さが遅すぎると発電量が足りず充電できません。1秒間に2回転の速さで回してください。</li><li>内蔵充電池が消耗していませんか？ ⇒P3「内蔵充電池について」を確認してください。</li></ul>
携帯電話やスマートフォンに充電できない	<ul style="list-style-type: none"><li>本体と携帯電話などが正しく接続されていますか？</li><li>USBケーブルなどが断線していませんか？</li><li>内蔵充電池が消耗していませんか？</li><li>乾電池が消耗していませんか？</li><li>手回し充電では携帯電話やスマートフォンへの充電はできません。</li><li>携帯電話やスマートフォンの種類によっては充電できない場合があります。</li></ul>

## アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

#### 保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、<保証規定>をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の人が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

### 2. 修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。

- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。  
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。  
修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

### 3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、「株式会社ドリテックお客様相談センター」までお問い合わせください。

#### お客様相談センター

URL : <https://www.dretec.co.jp>



0120-875-019

(受付時間：月～金10:00～12:00, 13:00～16:00  
祝祭日および当社指定休日を除く)

## 仕様

品番	PR-401
品名	充電テレビラジオ
画面サイズ	4.3型（インチ）
画面解像度	480×272
受信周波数	TV/ワンセグ：UHF470～770MHz (13～62ch) FMラジオ：76.0～108.0MHz AMラジオ：522～1710kHz
スピーカー	2cm×3cm 8Ω
電源	電源アダプター：入力AC100-240V、出力DC5V/1A 内蔵充電池：リチウムイオンポリマー充電池 (2000mAh) 乾電池：単3形アルカリ乾電池×3本使用) ※乾電池は付属しておりません。
入出力端子	イヤホン出力端子：1個、 USB Type A出力端子：1個 Micro USB Type B入力端子：1個
商品サイズ	約 幅 158× 奥行 44× 高さ 90mm
商品重量	約 315g (乾電池は含まず)
付属品	・電源アダプター：1個 ・USBケーブル (USB Type A – Micro USB Type B)： 1個

※製品の仕様は改良などのため予告なく変更することがありますので、  
ご了承ください。

# 保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品 番	PR-401		
保証期間	お買い上げ日より 1 年間	※本 体	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お 客 様	お名前 ご住所 お電話		
販 售 店 ※	販売店名 ご住所 お電話		

販売店様：※欄は必ず記入してください

## 〈保証規定〉

- 保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。  
※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等による故障または損傷。  
※ご使用上に生じる外観の変化。  
※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。  
※本保証書のご提示がない場合。  
※一般家庭以外（例として商用など）に使用された場合の故障及び損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

## お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の利用目的以外には使用いたしません。

輸入販売元 株式会社ドリテック ☎ 343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター  0120-875-019 URL : <https://www.dretec.co.jp>

(受付時間:月～金 10:00～12:00, 13:00～16:00 祝祭日および当社指定休日を除く)